

東海村立図書館「家読(うちどく)おすすめ本」小学校低学年向け(令和4年度版)

令和5年3月作成・東海村立図書館編

	書名	作者	出版社	本の紹介	請求記号
1	ありがとう	いもと ようこ/作	至光社	おかあさんとどんぐり山に出かけたこりすたちは、そこで大好きなどんぐりをたくさん見つけます。それらは、おじいちゃん、おばあちゃんたちが子どものころ、みんなのために植えてくれたものでした。それを知ったこりすたちは、おかあさんといっしょに「ありがとう」「こんどはじぶんたちのばん」だとどんぐりを植えはじめます。	Eア
2	おすしがふくをかいにきた	田中 達也/作	白泉社	とにかく愉快で楽しい写真絵本。そして、ツッコミどころ満載で、親子で楽しめます。	Eオ
3	こんなとき きみならどうする? (かがくのとも)	五味 太郎/作	福音館書店	たくさんのおみやげがある!なかを見てはいけないけどきみならどれを選ぶ?なかにはなにがはいっているかな?絵を見てお話をしながら家族みんなで楽しむ絵本です。「きみ」を「家族の名前」に置き換えて家族みんなに聞いてみよう!	Eコ
4	コップってなんだっけ?	佐藤 オオキ/著	ダイヤモンド社	家族で発想力を鍛えてみませんか?デザイナーの佐藤オオキが、どんなふうに考えているのか?コップを使って発想力をぐんぐん伸ばしてみよう!	Eコ
5	14ひきのあさごはん	いわむら かずお/作	童心社	のねずみの14ひきかぞくのおはなし。画面いっぱいに描かれた景色からは、朝の光や小鳥のさえずり、水の冷たさ、土や草木のにおいなどが伝わってきます。じっくりと絵を観て楽しめる絵本です。	Eジ
6	わたしがかわるみらいもかわる	原 琴乃/作, MAKOオケスタジオ/絵, 山田 基靖/監修	汐文社	持続可能な開発目標(SDGs)について紹介されている絵本です。はじめのいっぽと記載されている通り、私達の地球に起きている様々なことを身近なものとして考えるきっかけになると思います。	E セイカツ ワタ
7	どうぶつせんきょ	アンドレ・ホドリゲス/作, ラリッサ・ヒベイロ/作, パウラ・デスグアウド/作, ペドロ・マルクン/作, 林 大介/監修・解説, 木下 真穂/訳	ほるぷ出版	森の王様であるライオンが水をひとりじめしたことで、みんなはカンカン。王様を選挙で選ぶことに…。「選挙とは?民主主義とは?」を考え、話し合いたくなる本です。	Eド

8	わたしはひろがる	岸 武雄／作,長谷川 知子／絵	子どもの未来社	小さい子にとって、自分の世界とは自分自身や家族、友達、家や学校くらいのものでしょう。でも、いろいろな人やものと触れ合い、いろいろな場所を訪れることで、自分の世界は広がっていきます。そして主人公の「わたし」がたくましく成長していく様子を描いた絵本です。大人が読んでも考えさせられる絵本なので、ぜひ親子で読んでください。	E7
9	蛾	イザベル・トーマス／文,ダニエル・イグヌス／絵,青山 南／訳	化学同人	絵がとても美しい絵本。進化や自然淘汰について子供にもわかりやすい文章で説明しています。大人もなるほど!と感心してしまう絵本です。	E コンチュウガ
10	キツネ	イザベル・トーマス／文,ダニエル・イグヌス／絵,青山 南／訳	化学同人	親ギツネが子ギツネのごはんを探す過程で、車に轢かれて死んでしまいます。それでも子ギツネたちはたくましく生きていき、失われた命はやがて他の命の糧となり、たくさんの命の始まりとなります。命の大切さ、尊さ、命は巡るものという自然の摂理を説いた絵本です。	E ドウブツ キツ
11	まえばちゃん	かわしま えつこ／作,いとう みき／絵	童心社	ななこちゃんのまえばは、いつも元気づけてくれる心強い味方です。でもお別れの時が来てしまいます。その後、新しい出会いが!ななこちゃんの生き生きとした姿が印象的な本です。	Fカワシ (児童)
12	ともだちはしおりのこぶた	真山 みな子／作,山西ゲンイチ／絵	金の星社	まゆちゃんとこぶたのやり取りがとってもかわいいです。ちょっと切ない場面もありますが、本を読むって楽しいなと感じる本です。こんなしおりがあつたら、ウキウキします。	Fマヤマ (児童)
13	おひめさまになったワニ	ローラ・エイミー・シュリッツ／さく,ブライアン・フロッカ／え,中野 怜奈／訳	福音館書店	王国のひとり娘のコーラ姫の将来が心配な両親。りっぱな女王になるため朝から晩までコーラ姫はやるのがいっぱいです。そんな毎日、うんざりしていたコーラ姫を助けに来たのは、なんとワニ。コーラ姫のささやかな冒険の時間と、やんちゃなワニと大人たちの思わず笑ってしまうやりとりを親子で楽しんでください。	933シュリ (児童)
14	あのね、わたしのたからものはね	ジャニス=メイ=ユードリイ／作,エリノア=ミル／絵,かわい ともこ／訳	偕成社	1年生のクラスでは、毎朝、誰かが自分の宝物の話をするようになっていました。友だちが次々に話をしていく中、メアリーはいつもチャンスを逃してしまいます。考えた末、メアリー=ジョーが見つけた宝物とは?	933ユドリ (児童)
15	親子で作れる! 摩訶不思議なサイエンススイーツ	太田 さちか 著	宝島社	楽しく理系脳が育まれる一冊。美しく楽しくおいしいサイエンススイーツブック。おうちにある身近な材料で作れます。	407オ (児童)